

目標値との差 +3ポイント以上…■

-2ポイント以下は…■

学年	教科	目標値	本市の正答率	目標値との差
3年	国語	56.3	60.5	4.2
	算数	59.4	73.2	13.8
4年	国語	50.5	61.7	11.2
	算数	61.2	73.2	12.0
	理科	61.2	77.4	16.2
5年	国語	63.6	70.2	6.6
	算数	57.2	60.0	2.8
	理科	57.6	66.4	8.8
6年	国語	62.2	71.9	9.7
	算数	52.5	71.8	19.3
	理科	66.1	74.9	8.8

■良好な項目

- 全ての学年・教科において目標値を上回っている
- 小4～6年の国語において全国平均を上回った
 - ・5, 6年生において物語文と活用問題ができています。
- 算数において小4・小6で全国平均を上回った。
 - ・整数や分数の計算、立体図形について全国平均を10%程度上回っている。
- 小4、小6の理科について全国平均を上回っている。

■課題がある項目

- 小3国語においてやや課題が見られる。
 - ・物語文において全国平均より7～10%低くなっている。
- 小5の算数について、全国平均より3.3%低くなっている。
 - ・割合の計算について、何倍になるかを求める問題の正答率が低くなっている。
- 小5の理科について、活用問題に課題があり、2極化が見られる。

今後の対策

○わかる授業に向けた授業改善

- ・「めあて・課題、まとめ・振り返り」を位置付けた「わかった！できた！」を実感する授業づくり
- ・協調学習における主体的・対話的で深い学びの授業実践の推進による活用力・表現力の育成
- ・つきたい力を明確にした単元構想と単元計画
- ・個人カルテに基づいた定着状況の把握と基礎・基本の定着のための取組（個に応じた課題、つまずきに応じた授業展開）
- ・学校規模に応じた授業形態（教科担任型授業、アウトプット型授業、個別指導、補習指導等）

○効果的な家庭学習の推進

- ・ICT機器を活用した個別最適な学びの推進（ドリルパーク、メクビット、まるぐランド等）
- ・家庭学習における調べ学習、レポート学習、予習・復習等